

教育委員会会議の議事録（平成31年1月定例会）

◆ 日 時 平成31年1月25日（金）午後2時から午後5時23分まで

◆ 場 所 教育局第1会議室

◆ 出 席 者

教 育 長	佐々木 洋	出席
委員・教育長職務代理者	吉田 利弘	出席
委 員	加藤 道代	出席
委 員	花輪 公雄	出席
委 員	中村 尚子	出席
委 員	里村 正治	出席
委 員	阿子島 佳美	出席

◆ 会議の概要

1 開 会

2 議事録署名委員の指名 加藤 委員

3 報 告 事 項

(1) 平成31年度就学援助の認定基準について

(学事課長 報告)

資料にもとづき報告

質疑無し

(2) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果における仙台市の概要について

(健康教育課長 報告)

資料にもとづき報告

中 村 委 員 体力プロフィールソフトというのは、例えば学校などで個人の運動スコアなどをつけたものがあるということか。

健康 教育 課 長 レーダーチャート形式で一人一人計れるようになっている。

中 村 委 員 (4)の小学校入学前の啓発の部分に、未就学児の体力・運動能力の低下傾向が見られることから、就学時健診や入学説明会のときに保護者向けに啓発資料を配布すると書いてあるが、その時期では入学直前になってしまう。教育委員会と幼稚園・保育園が連携した全体的な体力アップに向けた取り組みは行っているのか。

健康教育課長 現在のところそういった取り組みは行っていない。

中 村 委 員 承知した。幼稚園・保育園と連携した取り組みについてご検討いただきたい。

吉 田 委 員 測定を開始してからの最高値とか全国平均を上回っているという大変うれしいお話を聞かせてもらったわけだが、これは一朝一夕でできることではなくて、事務局はじめ学校の地道な取り組みの結果が奏功したと受けとめている。私としては、運動の日常化・習慣化が一人一人の子どもたちに広く定着するような働きかけを今後も地道に続けていただき、子どもたちの体力が維持、発展、向上という方向に結びつくようお願いしたい。

花 輪 委 員 私も健康な体、あるいは運動能力向上のために行っているさまざまな施策が成功してこういう結果になったと思っている。今後ともよろしくお願いしたい。

その上でスポーツ庁に対する要望になると思うが、4ページの下段、小学校の比較、5ページは中学校の比較の中に1週間の授業以外の総運動時間というのがある。男女を比較すると、小中学校両方とも250分程の差がある。こんなに男女で差があるのかと思っていたが、実は運動部に入っている人の割合が違うので、こういう結果として出てきている。つまり男子のほうが運動部、あるいは地域のスポーツクラブに入っている割合が大きいので、必然的に時間が長くなる。そうすると、運動部に入っている割合が大きく影響しているので比較は意味がないとは言わないが、とても解釈が難しく、ミスリーディングだと思う。できれば運動部、地域スポーツクラブに入っている人の平均と、入っていない人の平均を分けると比較ができると思う。可能であればスポーツ庁に、仙台市の意見として伝えていただきたい。

加 藤 委 員 仙台市では運動部に所属する人の割合が全国平均値を大きく上回っている。一方で全体としては部活動の見直しを図っている移行期であり、今の数値を維持するというのは、そうした背景も含めてどういう補い方をしていくのか、あるいは子どもたちがどういうところでそれを自ら補っているような運動あるいは校外での遊びを行っているのかも含めて考えていく必要がある時期だと思う。現在の結果がいいということだけではなく、長い目で子どもたちの生活全体を見ていくような動きもお願いしたい。

教 育 長 これまでの統計上、過去最高の数値という部分もある。その一方で、全国平均よりも下回っている部分があるので、引き続き体育だけでなくさまざまな教育活動の中で向上を図るような取り組みを進めていきたい。また、課長から説明したように、特にシャトルラン、持久力、ボール投げの部分で向上を図る必要があるので、意識しながら各学校における取り組みをさらに進めていきたいと考えている。

(3) 平成31年度全国学力・学習状況調査への参加について

(学びの連携推進室長 報告)

資料にもとづき報告

教 育 長 31年度も引き続き継続して参加するという旨の報告であった。室長から説明があったように、中学英語については初めて盛り込まれたので、3年に一度をめぐりという

ことである。初年度となる 31 年度は期待も不安もあるが、しっかりと結果を踏まえた学校での対応が必要なものと考えている。

(4) 平成 30 年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

(教職員課長 報告)

資料にもとづき報告

吉 田 委 員 4 番の山本教諭が行っている学級力向上プロジェクトは、どんな形でなされているのか教えていただきたい。

教 職 員 課 長 学級力向上プロジェクトの概要は、思いやりの心を持つとか気張りを持った生活をするなど、よりよい集団生活を行うために学級力のためのアンケートを実施し、その後、客観的にクラスの実態を捉えて、そのデータから、クラス全員でよりよい学級を進めるということで子どもたちの意欲の向上を図り、自己肯定感を高めていく取り組みということで行っている。

(5) 市議会報告について

(総務課長 報告)

資料にもとづき報告

花 輪 委 員 1 ページの中段に、交付金が減額されたとあるが、どの程度減額されたのか。減額されたのは本市だけなのか。他の市町村に関する情報があれば教えていただきたい。

総 務 課 長 概算で申し上げると、今回は空調設備設置に関して、130 億円程度の補正予算を組んでいる。そのうち 23 億円を国庫補助で見えていた。補助金額として 6 億円弱の減額を国から示されている。私どもが集めた情報によると県内の他自治体も減額されている。予算は確保しているので事業の中身について一定程度調整しながら、設置を進めていきたいと考えている。

教 育 長 交付金の件は、全国の情報が正式に公表されていないため、私どもも全体像が把握できていないところもあるが、23 億円に対して 17 億円程度は確保できたので、工事を進めている。

4 付 議 事 項

第 36 号議案 史跡仙台城跡保存活用計画の策定について

(文化財課長 説明)

花 輪 委 員 1 ページの図が、整備計画とは別個に今回の構想は基本的な方針、理念を示すものであるということで、非常にわかりやすい。

序文の下から 3 パラグラフ目の方針は、もう 1 行、前の基本構想とは少し位置づけが違ってこの活用計画があるという旨の記載があるとよいと思う。

文 化 財 課 長 基本構想は整備の方針に重きを置いたものであったが、今回、基本的な考え方をあえて示すということが重要であると考えているので、このような序文にしたということである。

花 輪 委 員 それは十分理解しているが、例えば「具体的な整備計画は現在検討中の整備基本計

画のほうで述べることとして」とか一節あってもよいと思う。

教 育 長 今後の整備基本計画の中でも十分配慮しながら進めていくことが必要だと思う。

阿 子 島 委 員 現在も小学校で出前授業もなされているが、今の小学生が 10 年後、20 年後には成人となる。ぜひ小学生の出前授業の機会を増やしていただき、将来、地元仙台の歴史や文化に関心を持って、生涯学習を続けていただける成人になってもらえるように働きかけていただきたい。

文 化 財 課 長 出前授業等については、毎年、前年以上に努力をしている。また、仙台城等の発掘調査事務所への中学生の職業体験も迎え入れているので、継続してまいりたい。

原案のとおり決定

第 37 号議案 教育功績者の表彰について（児童生徒部門）

（総務課長 説明）

原案のとおり決定

第 38 号議案 市議会の議決を経るべき事案に係る市長への意見の申出について

1. 仙台市職員定数条例の一部を改正する条例

（教育人事部長 説明）

原案のとおり決定

2. 平成 30 年度教育予算について
3. 平成 31 年度教育予算について

（総務課長 説明）

原案のとおり決定

4. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市市民センター条例の一部改正）
5. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市博物館条例の一部改正）
6. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市科学館条例の一部改正）
7. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市天文台条例の一部改正）
8. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市メディアテーク条例の一部改正）
9. 各種使用料、手数料等の改定に関する条例
（仙台市泉岳自然ふれあい館条例の一部改正）

（総務課長 説明）

原案のとおり決定

第 39 号議案 臨時代理に関する件について（教職員の人事異動について）

（教職課長 説明）

原案のとおり承認

報告事項（6）市立小学校児童の死亡事案（平成 30 年 11 月）について

（教育相談課長 報告）

資料にもとづき報告

5 閉 会